

## 名古屋芸術大学の生涯学習大学公開講座に関する 簡単なアンケート調査

*A Brief Questionnaire Research about Nagoya University of Arts Lifelong Learning Courses*

東條 文治 TOJO Bunji

(人間発達学部)

### 1. はじめに

名古屋芸術大学では毎年、生涯学習大学公開講座を開講している。2019年度で第30回を迎え、長く大学近隣の方々に生涯学習の機会を提供してきた。近年では例年、20数講座を開講し、200～300人程度の方に受講していただいている。5割程度の方が過去に生涯学習大学公開講座を受講している経験者で、リピーターが多くみられる。これは非常にありがたいことである一方、さらに広く新規の受講生も受け入れたい。平均寿命も延び、人生のさまざまな局面で学び直しをする時代が来るといわれているだけでなく、芸術活動を通して、生きがいを見つける方、自分の世界を広げる方も増えてきている。より多くの方に名古屋芸術大学における生涯学習大学公開講座を受講していただくために、大学近隣の方々の求める講座についてチェックし、魅力的な講座を多く開講することが必要と思われる。さらに地域に貢献できるような生涯学習大学公開講座に高めていくために、名古屋芸術大学の生涯学習大学講座に期待する講座内容について、簡単なアンケートを行ったので報告したい。

名古屋芸術大学が位置する北名古屋市では、北名古屋市生涯学習講座も毎年開講されており、市の生涯学習講座と名古屋芸術大学の生涯学習大学公開講座の両方を受講される方もいる。北名古屋市の生涯学習講座を受講されている方は、当然生涯学習への意識も高いと思われるため、アンケートの対象者とした。北名古屋市教育委員会の生涯学習課の方々の協力を得て、2018年度後期の受講生に対してアンケートを行った。受講生全員ではないが、165名から回答を得ることができた。

### 2. アンケートの質問項目と回答結果

アンケートは、北名古屋市の生涯学習講座の受講後に、可能な方に回答をいただく形で、無記名で行った。アンケートには、全部で5つの質問項目を設けた。

一つ目は、「Q1. 名古屋芸術大学で生涯学習大学公開講座が開かれていることをご存知ですか?」という項目である。回答結果は、「はい」が111名、「いいえ」が54名、無回答が0名となった。

二つ目は、「Q2. 名古屋芸術大学の生涯学習大学公開講座を受講されたことはありま

すか？」という項目である。回答結果は、「はい」が23名、「いいえ」が122名、無回答が20名となった。

三つ目は、「Q2で「はい」と答えた方にのみご回答ください。どのくらいの頻度で受講されていますか？」という項目である。回答は4つの選択肢からの選択とした。回答結果は、「毎年」が3名、「2～3年に1度くらい」が7名、「4～5年に1度くらい」が2名、「これまでに1度くらい」が10名、無回答が1名となった。

四つ目は、「Q2で「いいえ」と答えた方のみご回答ください。受講されてこなかった理由はなんでしょうか？」という項目である。回答は6つの選択肢を用意し、複数回答可として、さらに「その他」として自由記述欄を設けた。回答結果は以下になった。6つの選択肢についての回答数、「知らなかったから」53名、「自分の好みの講座がなかったから」50名、「通うのが不便だったから」10名、「開講時期・時間帯が合わなかったから」39名、「受講料が高いから」20名、「申し込み手続きがわかりにくいから」5名。「その他」と回答された人は6名で自由記述欄の内容を以下に列挙する。「初心者向けではない気がした」、「時間に余裕がなかった」、「趣味の域を超えている感じがする」、「パンフレットをじっくり見ていなかった」、「応募した講座が未開講になってしまった」、「ハードルが高そう」という記述があった。

五つ目は、「Q5. 名古屋芸術大学の生涯学習大学公開講座で開講してほしい内容がありましたら自由に記述してください。」という項目である。これについての回答結果は非常に多様で、おおまかなグループに分けて記述したい。

音楽系：コーラス、バイオリン、ギター、ハーモニカ、オカリナ、初心者向けのピアノ、パイプオルガン。

絵画系：水彩画、木版画、絵手紙、デッサン、似顔絵、初心者向けの絵、絵画の鑑賞法。

製作系：アクセサリ作り、ガラス玉、食器づくり、染色、手芸、ハーバリウム。

講義系：写真の撮影法・編集法、色彩学、楽器の歴史、英会話、パソコン教室、プログラミング教室、心理学、花の育て方、街路樹講座、小・中学生向けの学習講座、子育て相談。

その他：お茶、お花、ガーデン作り、料理作り、メイク講座、マッサージ、アロマテラピー、卓球、ハイキング、旅行。

### 3. アンケートについての考察と結論

質問項目の結果について順番に考察して行きたい。一つ目の質問項目で、ほぼ三分の一の方が名古屋芸術大学の生涯学習大学公開講座について、知らないと回答していることは驚きであった。北名古屋市の生涯学習講座を受講するような、生涯学習に対して意識の高い方を対象としているにもかかわらず、予想以上に知らない方が多かったといえる。今後

は、北名古屋市の生涯学習講座の受講生の方に、生涯学習大学公開講座のパンフレットを配布していただくなど、宣伝努力をしていく必要があると思われる。

二つ目の質問項目についても、生涯学習大学公開講座を受講されたことがある人は、生涯学習大学公開講座を知っている人の2割程度ということで、まだまだ多くの方に受講していただける余地があることがわかる。

三つ目の質問項目については、ほぼ半数が、「毎年」あるいは「2～3年に1度くらい」と回答しており、一度体験していただけるとリピートしていただけることがわかる。本学の生涯学習大学公開講座を受講された方の半数が、過去に受講経験ありと答えているという数字とも一致する結果である。

四つ目の質問項目については、生涯学習大学公開講座を受講されない理由についての質問である。最も多かった理由は「知らなかったから」であり、やはり宣伝に力を入れる必要を感じる結果となった。また、「自分の好みの講座がなかったから」という回答が2番目に多く、市民の方のニーズに応える講座の開講を進めていく必要があると思われる。ただし、生涯学習大学公開講座は名古屋芸術大学のスタッフの専門性に基づき、市民の方々に貢献する生涯学習を展開していくべきものであり、そこから外れた講座を無理に開講することは、本末転倒であるといわざるを得ない。生涯学習センターとしても本学のスタッフの専門性を十分に把握し、市民の方々のニーズとマッチングしてゆく努力が求められていると考えるべきであろう。一方で、生涯学習大学公開講座は1回あたりの受講料が1500円と、北名古屋市の生涯学習講座より高めの設定となっている。このことが受講者数に影響を与えているのではないかという心配があったが、「受講料が高いから」という回答は予想以上に少なかったといえる。

五つ目の質問項目については、希望する生涯学習講座の内容に関する質問である。非常に多様な回答を得ることができた。おおまかなジャンルに分けて記載したが、このうち音楽系、絵画系、製作系、講義系の中には本学のスタッフの専門性とマッチングできる可能性の高い物が多くみられる。また、生涯学習大学公開講座ですでに開講されている内容のものも多くみられることから、生涯学習大学公開講座について良く知ってもらうことで受講生を増やすことができる見込みが持てた。

これらのアンケート結果から、生涯学習センターとしては、市民の方々への宣伝についてさらなる工夫をする必要があることがわかった。さらに、本学のスタッフの専門性を十分に把握し、市民の方々のニーズとマッチングした講座を多数開講できるよう努力していきたい。

## 謝辞

アンケートに協力いただいた、北名古屋市の生涯学習講座の受講生の皆様と、北名古屋市の教育委員会の生涯学習課の皆様に、感謝したい。